

令和4年度咲くやこの花賞受賞者

《美術部門》

國久 真有 [現代美術]

1983年（昭和58年）3月生まれ（39歳）



M.Sato@october studios

[贈呈理由]

自身の身体を軸に、腕のストロークと遠心力を利用して円弧を重ねて描く独自の手法で、ダイナミックかつ色彩豊かな絵画作品を手がける。その作風は、かつて大阪・中之島に活動拠点を置いた「具体美術協会」の作家たちによる「芸術の身体性」を想起させ、大阪の匂いを纏っているようにも感じられる。各地で個展やライブペインティングを開催するなど、精力的に活動しており、今後、大阪の美術の振興に寄与することが期待される。

[プロフィール]

大阪府生まれ。2003年、ロンドン芸術大学セントラル・セント・マーチンズ校ファウンデーション・ディプロマ・イン・アート・アンド・デザインコース修了、2015年、神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科芸術工学専攻博士後期課程満期修了。2019年、第22回岡本太郎現代芸術賞特別賞、2020年、ubisum by ubies Asian Review Tournament Benny Au賞、2020年、Young Creators Award2022 グランプリ。

[主な展覧会]

2017年「Hello!KUNIHISA」(KOBE STUDIO Y3、個展)、2018年「BEAT PER MINUTE」(TE-ZUKAYAMA GALLERY、個展)、2020年「RAW SUBSTRATUM」(神戸北野美術館 個展)、2022年「國久真有一絵画を生きる」(西脇市岡之山美術館、個展)